

まちづくりを進める会ニュース

創刊号

発行:学研北生駒駅地区まちづくりを進める会

いよいよ本格始動!

「学研北生駒駅地区まちづくりを進める会」を発足しました。

まちづくりの早期実現に向け、具体的な話し合いを行っていくため、学研北生駒駅中心地区市街化調整区域内の権利者のうち下記メンバーがコアメンバーとして集い、「学研北生駒駅地区まちづくりを進める会」として活動をスタートしました。

開催概要

- ◆日時：平成30年5月9日（水）18:30～20:30
- ◆場所：北コミュニティセンター301会議室
- ◆参加者：田村俊文、辻井則一、阪東俊行、東田昇
（敬称略） 藤岡新昌、吉岡正純、近鉄不動産(株)
生駒市都市計画課・事業計画課

検討内容

- 1 今後の進め方について
- 2 情報共有・情報発信方法について
- 3 まちづくり専門家派遣について

1 今後の進め方について

先進類似事例である「星田駅北地区のまちづくり（交野市）」(以下星田地区)を参考に、共通点や相違点なども踏まえ、本地区のまちづくりにおける今後の進め方などを確認しました。

<確認事項>

- ・星田地区は本地区に比べ、区域面積は約4倍、地権者数においては約7倍と規模が大きいですが、参考になる点は取り入れていく。
- ・星田地区では、地権者を対象に、農地利用や納税猶予など多くの勉強会を開催し、まちづくりへの理解を深めるとともに、先進地視察や大手ハウスメーカーを招いての意見交換会などに精力的に取り組み、地権者相互の意識の共有を図っておられる。
- ・今後事業を具体的に進めていくには、皆が同じ方向を向くことが重要であり、そのためには相応の時間と機会の積み重ねが必要である。
- ・本地区は現在まで積み重ねてきた取組みに加え、昨年実施した意向調査によると、多くの方が「土地の利活用を図っていきたい」との意向を持たれている。
- ・今後計画を具体化していくにあたり、事業区域を決める必要があるが、これには事業収支と併せて慎重に検討することが重要である。



2 情報共有・発信方法について

コアメンバーによる検討内容は、地権者間や関係者との相互理解を深めるためにも、ニュースとしてまとめ、「学研北生駒駅地区まちづくりを進める会」より発行していくこととしました。

3 まちづくり専門家派遣について

本地区のまちづくりを土地区画整理事業で進めていくとした場合、まず事業の仕組みを理解することが必要であることを踏まえ、**区画整理事業に詳しい専門家**を呼び勉強会を開催することから始めることとしました。

勉強会により、今後事業を進めていくために必要となる具体的な手順を学びつつ、**自身が所有する土地**がどのようになるのかを学んでいきます。

いよいよ
始まる

まちづくりの専門家から 土地区画整理事業を学ぼう！

- ◆対 象：本地区地権者および関係者
- ◆日 時：平成30年6月27日（水）19：00～21：00
- ◆場 所：北コミュニティセンター201
- ◆講 師：（公財）区画整理促進機構

本地区でのまちづくりを実際に進めていくためには、
お持ちの権利についての正しい知識と、皆様のご協力が必要です。
一緒にまちづくりを進めていきましょう！



勉強会への出席は、下記までお願いします。 締切：6月25日（月）

連絡先

※お手数ですが、欠席の場合も上記までご連絡お願いいたします。

自然

知

夢

がはばたく 北生駒

～過去から未来へ伸びゆくまち 地域に根を張りつなげるまち～

編集協力 生駒市都市整備部都市計画課

電話：0743-74-1111(内線 566) / FAX：0743-74-9100 / E-mail：ikotoshi@city.ikoma.lg.jp